

3 級 損 害 保 険 登 録 鑑 定 人

建 築

試 験 問 題 用 紙

(2026年7月)

注 意 事 項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないでください。
2. 解答用紙は試験問題用紙の最初の頁に入っています。試験開始の合図があったら解答用紙があることを確認してください。解答用紙がない場合は直ちに申し出てください。
3. 解答用紙には受験番号、氏名、受験地を必ず記入してください。
受験番号は6桁の数字を左の欄から順に正確に記入し、その数字と同じ箇所をマークしてください。記入漏れや間違った内容を記入・マークすると採点ができませんので、解答した内容はすべて無効(得点なし)となります。
4. 解答はすべて解答用紙に記入し、解答用紙のみ提出してください。問題用紙は持ち帰って結構です。また、解答を解答用紙以外に記入しても無効となります。
5. 解答は、解答用紙の該当する問題の解答欄を塗りつぶしてください。
6. 1つの問題に指定数を超えるマークをつけた場合、その問題は0点となります。
7. HBの鉛筆またはHBの芯を用いたシャープペンシルを使用してください。HBの鉛筆またはHBの芯を用いたシャープペンシル以外(万年筆、ボールペン、サインペン、色鉛筆等)は使用不可です。
8. 訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムで完全に消してください。消し方が不十分な場合には解答が正しく読み取れないことがあります。修正液等、プラスチック製消しゴム以外は使用不可です。
9. 解答用紙の読み取りは機械処理をしますので、折り曲げたり、汚したり、記入欄以外の余白および裏面には何も記入しないでください。
10. カンニング等の不正行為があったと認められた場合は、当該試験は不合格とし、原則としてその場で試験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。
11. トイレや急な体調不良等を含め、一旦退席された場合の再入室はできませんので、ご注意ください。
12. 試験時間は正味50分です。
13. 試験問題の内容に関する質問は、いっさい受け付けません。
14. 試験時間中の私語は禁止します。
15. 資料等の使用はいっさい認められませんので、筆記用具、電卓以外はすべてしまってください。
16. 試験時間中は、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の通信機能・記憶機能を有する機器の使用は、時計として使用することを含めていっさい認められませんので、あらかじめ電源を切っておいてください。
17. 「受験票」および「写真が貼付されている公的本人確認書類」は、机の上の見やすいところに置いてください。
18. 問題用紙、解答用紙の印刷に乱丁・落丁があれば申し出てください。

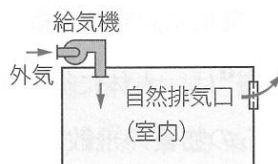
マークシート方式による正誤式または選択式の問題です。解答は解答用紙の該当するマークを塗りつぶしてください。

【問題 1】

次の 1～8 の記述は、建築法規について述べたものです。その内容が正しいものには○で、誤っているものには×で、それぞれ答えてください。

なお、本問題は、「建築法規」（実教出版社）に準拠しています。

1. 一般的に、工場や倉庫、自動車車庫などは特殊建築物に分類される。
2. 戸建住宅に付属する門や塀は、「建築物」ではない。
3. 建築物の高さを算定する際の地盤面とは、建築物の敷地の平均の高さにおける水平面をいう。
4. 築造面積は、工作物の水平投影面積による。
5. 最下階の居室の床が木造である場合、床下をコンクリートなどの材料でおおうことによってじゅうぶんに防湿されている場合を除き、床の高さは直下の地面からその床の上面まで 45 c m 以上としなければならない。
6. 高さが 1 m 以下の階段には、手すりを設けなくてもよい。
7. 下図は、機械換気設備のうち、第一種機械換気である。



8. 鉄道におけるプラットホームの上家は、建築物である。

【問題 2】

次の 1～5 の記述は、給排水・衛生設備について述べたものです。その内容が正しいものには○で、誤っているものには×で、それぞれ答えてください。

なお、本問題は、「衛生・防災設備」（文部科学省）に準拠しています。

1. 給水方式のうち、圧力水槽方式は、給水圧力の変動が小さく停電時でも給水は可能で、ポンプの容量も小さく作動回数が少ないので、故障も少ない。
2. 冷蔵庫や飲料水用タンクの水抜き管の排水では、排水管端を水受け容器内の浅い位置で開口する排水口開放としなければならない。
3. 排水トラップにおいて、Sトラップは封水が破られやすい欠点がある。
4. 排水系統の配管では、配管の内壁に段付き部ができていない排水管継手を使用し、曲がりには大きな半径のものとし、穴をあけてねじを立てたり溶接をしたりしてはならない。
5. 一般排水管では、排水横主管および横枝管にT字継手、S T継手、クロス継手を使用する。

【問題3】

次の1～6の記述は、防災・避難について述べたものです。その内容が正しいものには○で、誤っているものには×で、それぞれ答えてください。

なお、本問題は、「建築法規」（実教出版社）、「衛生・防災設備」（文部科学省）に準拠しています。

1. 閉鎖型ヘッドを用いるスプリンクラー設備は、舞台部または天井以外に用いられ、一般のスプリンクラー消火設備に最もよく使われるヘッドである。
2. 粉末消火設備は、ボイラー室や駐車場に用いられる。
3. 「延焼のおそれのある部分」とは、隣接する建築物等が火災となった場合に、延焼する可能性の高い部分のことをいうが、耐火構造の壁に面する部分は、「延焼のおそれのある部分」には含まれない。
4. 可燃物と酸素供給源があれば、燃焼は起こる。
5. コンクリートは不燃材料であるが、ガラスは準不燃材料である。
6. 工場や倉庫に屋内消火栓設備を設置する場合は、1号消火栓を設置する。

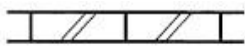
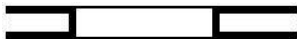
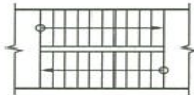
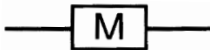
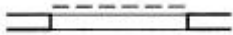
【問題4】

次のア～ケの表示記号で、記号と表示事項の組合せが適切なものを下の選択肢から4つ選び、その記号を答えてください。

なお、尺度は 1：100 または 1：200 程度とします。

また、本問題は、「建築設計製図」（実教出版社）に準拠しています。

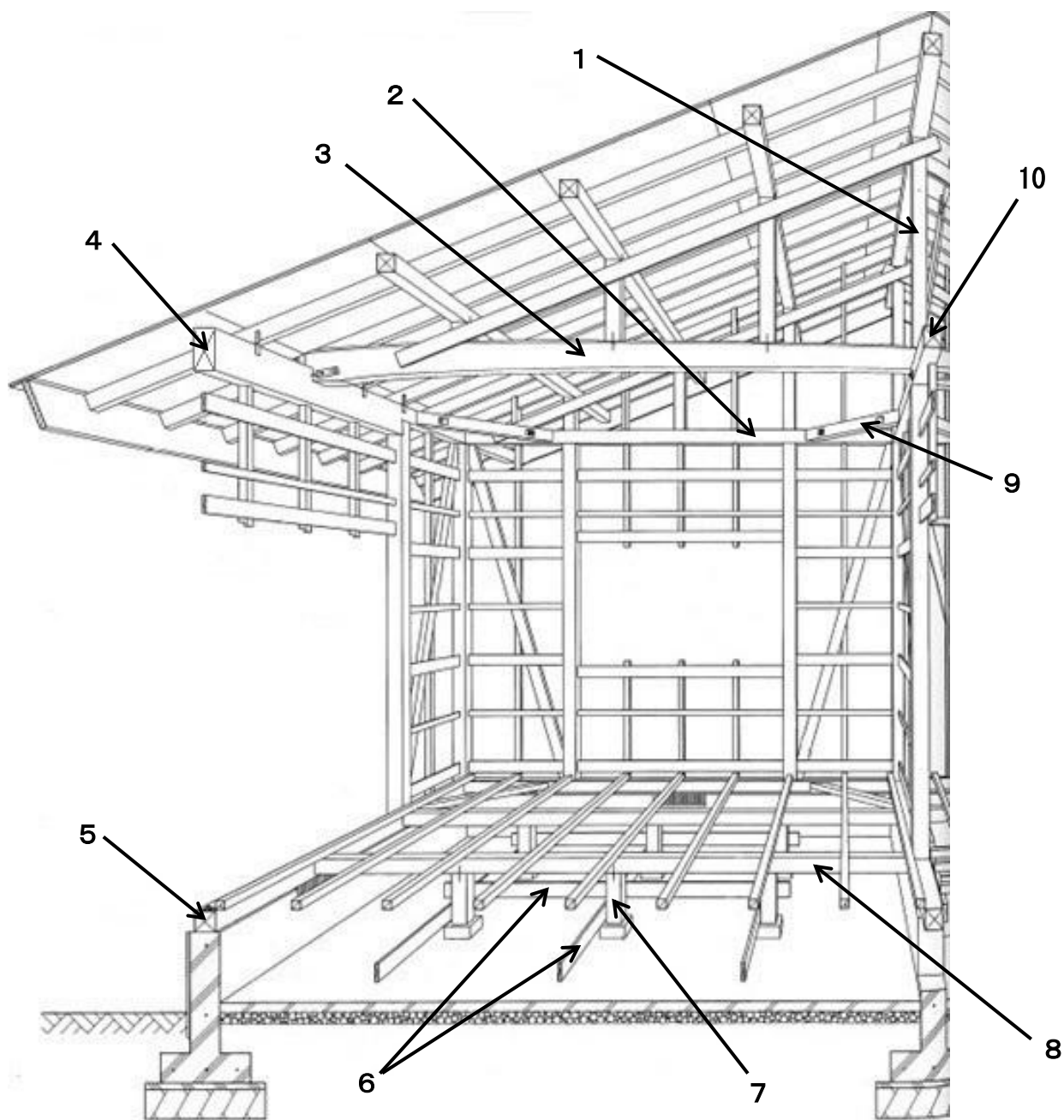
《選択肢》

ア. 軽量ブロック壁	イ. 保温吸音材	ウ. 窓一般
		
エ. 伸縮間仕切	オ. 階段昇り下り表示	カ. 量水器
		
キ. 両開扉	ク. 壁一般	ケ. シャッター付き窓
		

【問題5】

下図の木造平屋建住宅における1～10の部材等に該当する最も適切な名称を下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、その記号を教えてください。

なお、本問題は、「建築構造」（実教出版社）に準拠しています。



《選択肢》

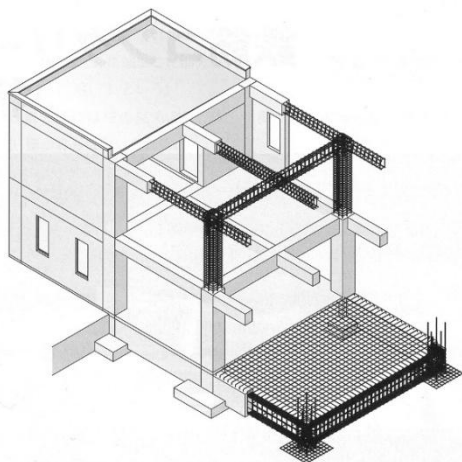
ア. 吊木	イ. 桁行筋かい	ウ. 小屋梁	エ. 広小舞	オ. 軒桁
カ. 根太	キ. 妻梁	ク. 天井貫	ケ. 根がらみ貫	コ. 垂木
サ. 棟束	シ. 柱	ス. 床束	セ. 火打梁	ソ. 内法貫
タ. 敷梁	チ. 野地板	ツ. 棟木	テ. 大引	ト. 母屋
ナ. 間柱	ニ. 土台	ヌ. 棧木		

【問題6】

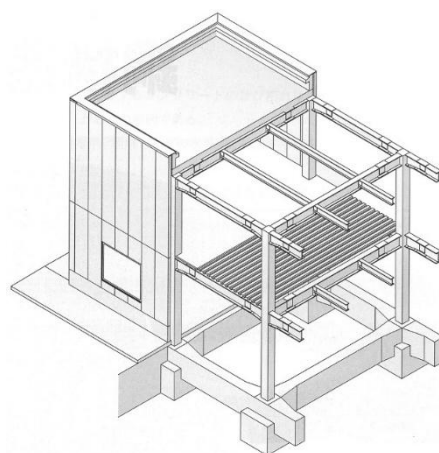
下図の1～3は、建築物の構造や構法を示しています。1～3に当てはまる最も適切な構造・構法をA群の選択肢から、また、それら構造・構法の説明として最も適切なものをB群の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、その記号を答えてください。

なお、本問題は、「建築構造」（実教出版社）に準拠しています。

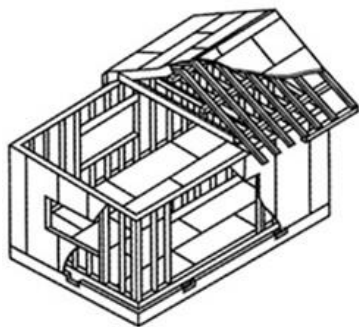
1



2



3



A群

《選択肢》

ア. 鉄筋コンクリート構造

イ. シェル構造

ウ. 在来軸組構法

エ. 鋼構造

オ. 木造枠組壁構法

カ. フラットスラブ構造

B 群

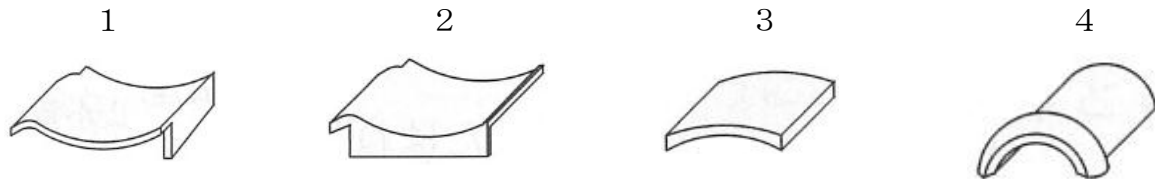
《選択肢》

- ア. 使用するおもな材料は、圧縮強さにより A、B、C、D の 4 種類がある。
- イ. 構造耐力上の主要な部分に使用する合板やボード類の面材、釘は、JIS や JAS に適合するものを使用しなければならない。
- ウ. 部材などの接合方法には、機械的接合方法と冶金的接合方法がある。
- エ. 木材で土台・柱・桁・梁などの主要な部材を組み立ててつくる架構式の構造形式である。
- オ. 必要な強度を得るための部材断面積が大きくなるので、自重が大きくなり、利用できる空間は小さくなる。
- カ. 戸建住宅や共同住宅の躯体に使用したものをスチールハウスという。

【問題 7】

次の 1～4 の図は、粘土瓦を示しています。これらに該当する最も適切な名称を下の選択肢からそれぞれ 1 つずつ選び、その記号を答えてください。

なお、本問題は、「建築構造」（実教出版社）に準拠しています。



《選択肢》

- | | | | |
|----------|---------|-----------|---------|
| ア. 鬼瓦 | イ. のし瓦 | ウ. ともえ瓦 | エ. 棧唐草瓦 |
| オ. けらば棧瓦 | カ. 雪止め瓦 | キ. けらば唐草瓦 | ク. 引掛棧瓦 |
| ケ. がんぶり瓦 | コ. 三つ又瓦 | サ. 一文字瓦 | シ. 隅唐草瓦 |

【問題 8】

次の 1～8 の記述は、建築材料について述べたものです。その内容が正しいものには○で、誤っているものには×で、それぞれ答えてください。

なお、本問題は、「建築構造」（実教出版社）に準拠しています。

1. 木材は、含水率が繊維飽和点を下回ると強度が増大していき、伐採直後に比べ、気乾材の強度は約 1.5 倍、絶乾材は 3 倍以上である。
2. 合板の耐水性は、使用する接着剤の種類によって異なる。
3. 針葉樹は、広葉樹に比べると、一般に強度が大きく硬いので、堅木(かたぎ)といわれる。
4. 中性化は、空気中の二酸化炭素などにより、コンクリートのアルカリ性が失われることをいう。
5. AE 剤を添加したフレッシュコンクリートは、空気量が多くなるにつれて強度も増加する。
6. 鉄筋とコンクリートを一体化させるのにすぐれている異形鉄筋は、呼び名として公称直径の寸法を四捨五入して整数にしたもので表される。
7. 鋼構造で用いる構造用鋼材のうち、棒鋼は、主に柱に用いられる。
8. 鋼の物理的性質のうち、密度・熱伝導率・線膨張係数は、鋼に含まれる炭素量が増加するほど増加する。

【問題9】

次の1～4の記述は、木構造について述べたものです。□に当てはまる最も適切なものを下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、その記号を答えてください。

なお、本問題は、「建築構造」（実教出版社）に準拠しています。

1. 木構造に用いる隅柱は、水平力により浮き上がるおそれがあるので、これを防ぐために □ 1 □ など補強する。

《選択肢》

ア. かね折り金物

イ. 火打土台

ウ. ホールダウン金物

2. 屋根を金属板葺とする場合、葺板の止付けは □ 2 □ を用い、葺板に直接、釘打ちなどはしない。

《選択肢》

ア. 裏当て金

イ. 吊子

ウ. 横栓

3. 床仕上げのうち、□ 3 □ は、足ざわりがよく、衝撃に強いので、居間・台所などの室のほか、縁側・廊下・押入などに広く使用される。

《選択肢》

ア. 塗床

イ. タイル

ウ. 板床

4. 木造枠組壁構法の2階床枠組は、1階の □ 4 □ の上にのせるようにし、端根太、側根太、床根太などを用いて構成する。

《選択肢》

ア. 床梁

イ. 頭つなぎ

ウ. 下枠

【問題 10】

次の1～8の記述は、鉄筋コンクリート構造について述べたものです。その内容が正しいものには○で、誤っているものには×で、それぞれ教えてください。

なお、本問題は、「建築構造」（実教出版社）に準拠しています。

1. 杭基礎に用いる鋼杭は、支持力が大きく経済的であるが、溶接などにより長尺杭とすることができない。
2. ラーメン構造は、柱の頭部どうしを小梁でつなぐ構成である。
3. 内部仕上げにおいて、床を人造石塗とする場合、とくに大理石や花こう岩などを種石としたものをテラゾーとよぶ。
4. 基礎スラブには、地盤から上向きの反力が作用するので、基礎スラブの下端に格子状に主筋を配筋する。
5. 壁式鉄筋コンクリート構造は、室内に柱や梁が突き出ないため、室内空間の利用の点で都合が良いが、ラーメン構造と比べて施工が複雑であるという短所がある。
6. 内部床仕上げで、フローリングブロック張りは、床スラブの上に硬練りモルタルで市松模様に張り付ける。
7. 壁式プレキャスト鉄筋コンクリート構造の各部材の接合部では、各パネルの周辺から鉄筋または鋼板を突き出しておき、溶接や高力ボルトなどで緊結し、そのすきまをモルタルまたはコンクリートで仕上げる。
8. 床の内部仕上げのうちコンクリート直均しは、簡単な仕上げであり、コンクリート表面の精度を確保することが容易である。

【問題 11】

次の 1～5 の記述は、鋼構造について述べたものです。□ に当てはまる最も適切なものを下の選択肢からそれぞれ 1 つずつ選び、その記号を答えてください。

なお、本問題は、「建築構造」（実教出版社）に準拠しています。

1. 鋼構造は、英語の頭文字から □ 1 □ ともいう。

《選択肢》

ア. S 構造	イ. R C 構造	ウ. S R C 構造
---------	-----------	-------------

2. 高力ボルト接合の形式のうち、□ 2 □ は、ボルトのせん断力に耐える強さで力を伝達する接合方法である。

《選択肢》

ア. 摩擦接合	イ. 引張接合	ウ. 支圧接合
---------	---------	---------

3. 鋼材の接合で溶接を用いる場合、溶接継目の交差する部分は、複数回にわたって加熱することになり、熱の影響による欠陥が生じやすいので、□ 3 □ を設けて欠陥を防ぐ。

《選択肢》

ア. スカラップ	イ. グループ	ウ. エンドタブ
----------	---------	----------

4. 建築物に用いられる制振技術の 1 つであるマスダンパーは、建築物の上部におもりを設置し、地震や強風で建物が揺れる方向に対して、おもりを □ 4 □ に揺らしてエネルギーを吸収するものである。

《選択肢》

ア. 上下方向	イ. 同じ方向	ウ. 逆の方向
---------	---------	---------

5. 外周壁の開口部は、鋼製の窓まぐさや窓台に金属製建具を堅固に取り付け、建具枠と外部仕上材の間には、すきまができないように □ 5 □ を施す。

《選択肢》

ア. シーリング	イ. ルーフイング	ウ. グラウト
----------	-----------	---------

【問題 12】

次の 1～5 の記述は、建築施工について述べたものです。その内容が正しいものには○で、誤っているものには×で、それぞれ答えてください。

なお、本問題は、「建築施工」（実教出版社）に準拠しています。

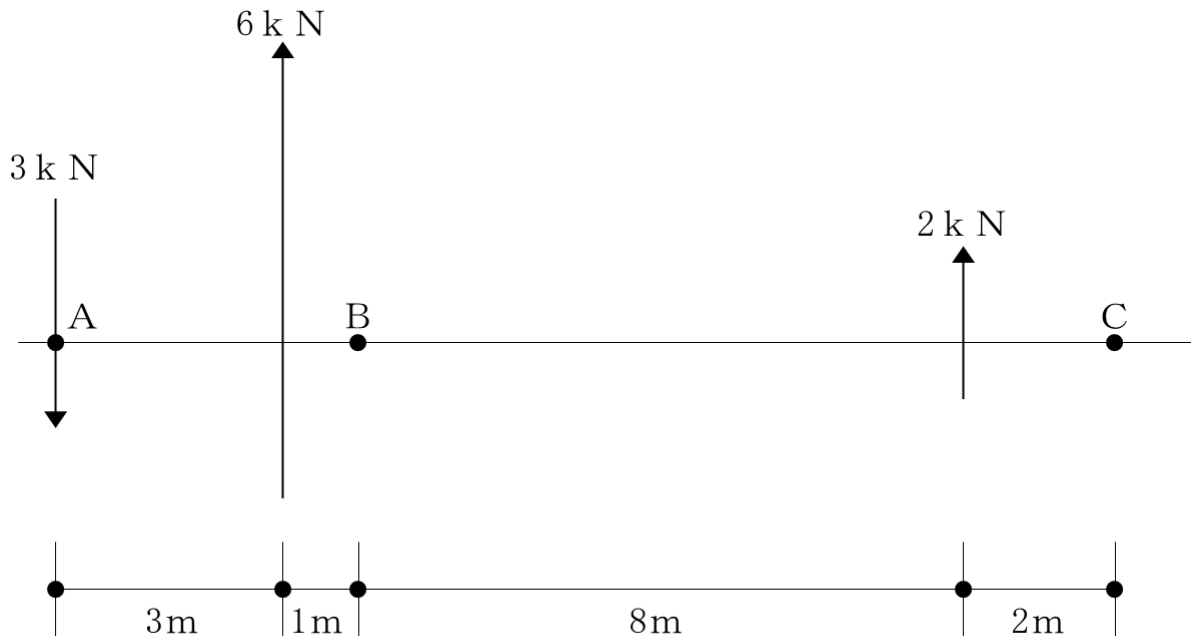
1. 木構造（在来工法）の 2 階建住宅の建方では、1 階部分を先に建てていき、その後、通し柱に囲まれる 2 階がのる部分を組み立てる。
2. 鉄筋コンクリート構造の構造物を解体する工法の 1 つであるワイヤソーイング工法は、騒音は発生するが、振動・粉塵の発生が少ない工法であり、大型構造物の解体に適する。
3. 鉄筋コンクリート構造のコンクリート打込みで使用するコンクリートポンプ車は、圧送の開始時には水および先送りモルタルを圧送して配管内面を潤滑にし、コンクリートの品質変化を防止する。
4. 鋼構造で用いる基礎では、コンクリートを打ち込む前にアンカーボルトを設置し、コンクリートを打込むときの衝撃や圧力で、アンカーボルトが移動しないように、固定金物を用いることが多い。
5. 工事費のうち、施工者が現場を運営していくために必要な費用のことを、一般管理費等という。

【問題 13】

下図のような3力のA点、B点、C点に対する力のモーメントの大きさを、正しい数値を下の選択肢から選び、その記号を答えてください。

ただし、モーメントの回転方向と符号は時計回りを正（+）として省略し、反時計回りは負（-）とします。

なお、本問題は、「建築構造設計」（実教出版社）に準拠しています。



1. A点の力のモーメントの大きさ

《選択肢》

ア. 6 k N・m

イ. -42 k N・m

ウ. -6 k N・m

2. B点の力のモーメントの大きさ

《選択肢》

ア. 18 k N・m

イ. -22 k N・m

ウ. 20 k N・m

3. C点の力のモーメントの大きさ

《選択肢》

ア. 28 k N・m

イ. -28 k N・m

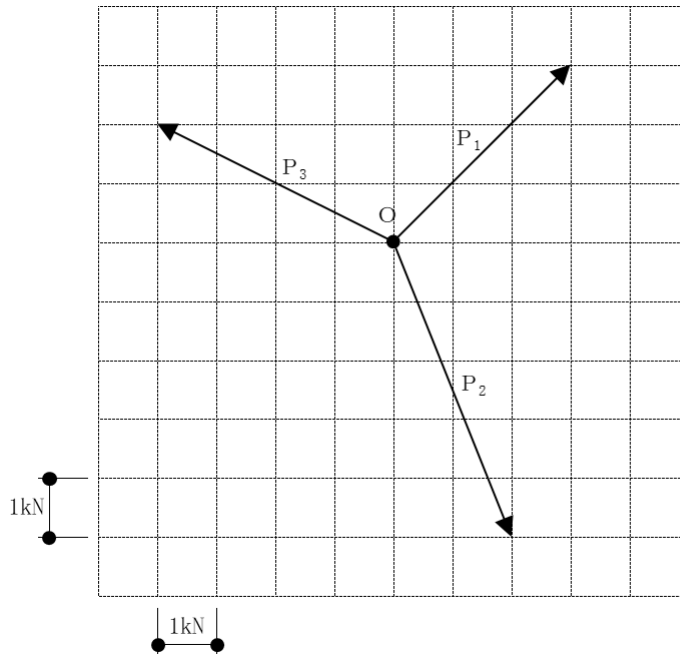
ウ. 18 k N・m

【問題 14】

下図における合力の大きさについて、最も適切なものを下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、その記号を答えてください。

なお、本問題は「建築構造設計」（実教出版社）に準拠しています。

1. 下図のような点Oに働く3つの力 P_1 、 P_2 、 P_3 の合力の大きさ



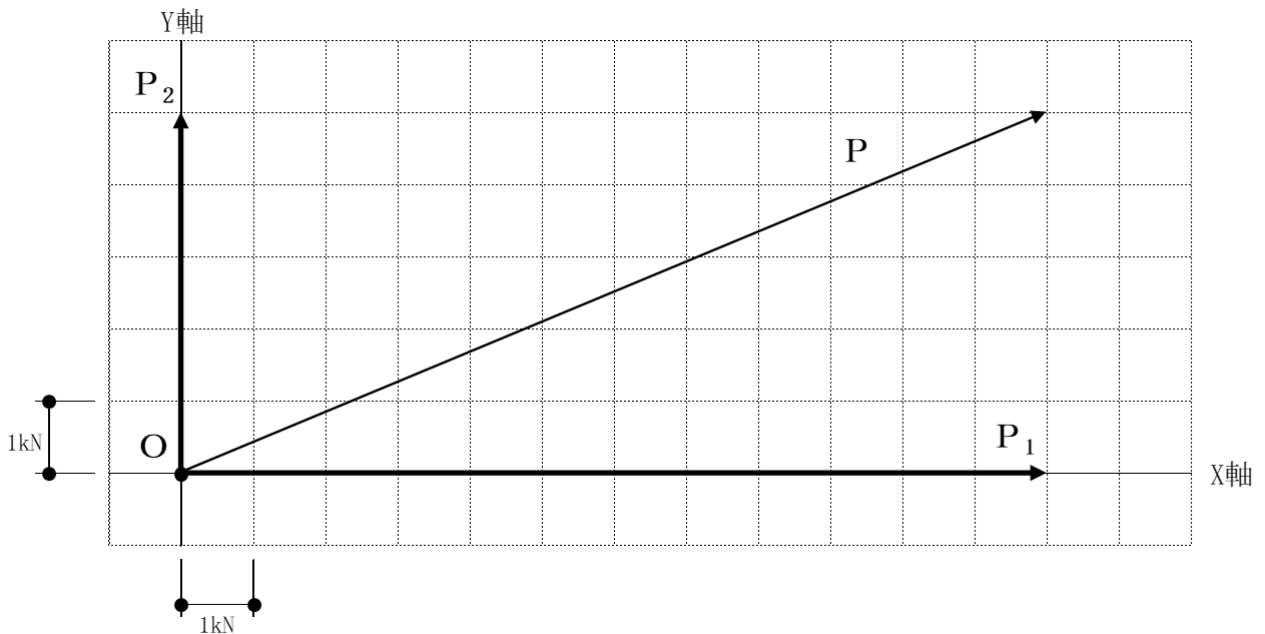
《選択肢》

ア. 1 k N

イ. 2 k N

ウ. 3 k N

2. 下図のような点Oに働くX軸上の力 P_1 、Y軸上の力 P_2 の合力 P の大きさ



《選択肢》

ア. 15 k N

イ. $5\sqrt{3}$ k N

ウ. 13 k N

<MEMO>